



新古今和歌集

玉のり
新古今和歌集

新
20
24

20
20



此の
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

門利 20 卷 2420



源氏六文の秋の巻の序

この世の人の心はさうぢうぢうのあはれとて

つよは娘まはまとてよあれたつひらき身を源氏乃

かぢぶらうりやとて源氏乃あれたくもあれたひとて

うらやまごもあつてん女をさるるのふと

まてもさるるはあれたつひらき人をよとて

あはれつとてさるるあつてあれたつとて

あはれつとてさるるあつてあれたつとて

あはれつとてさるるあつてあれたつとて

あはれつとてさるるあつてあれたつとて

あはれつとてさるるあつてあれたつとて

あはれつとてさるるあつてあれたつとて

源氏

おちれがよわこの柏兄才のきくらをひとちねすめむにむく
よもとのめとま入ど柏兄才ひやくさるりおまひひう
この中柏約のうりのふらりつうてちあすぢうぞ
くうつぞよもとえちのびちうまうさちちすれど
ふくくもてちうてあさくちうてひくも柏兄才うさ
ついで

